



2012.6.10 No.3

発行 泊原発の廃炉をめざす会

〒001-0032札幌市北区北32条西6丁目1-10

サスティナブルシティビル

TEL 011-594-8454

FAX 011-594-8455

URL <http://tomari816.com>E-mail info@tomari816.com

郵便振替口座 02790-1-100850



第2回 法廷だより

5月28日、第2回〇頭弁論が札幌地裁がありました。

小野有五共同代表（北大名誉教授）は「変動地形学の立場から泊原発が日本海側のプレート境界に極めて近く、活断層の運動で巨大地震が起きる可能性を十分に検討しなければならない」と述べました。

傍聴希望者93名が並ぶ

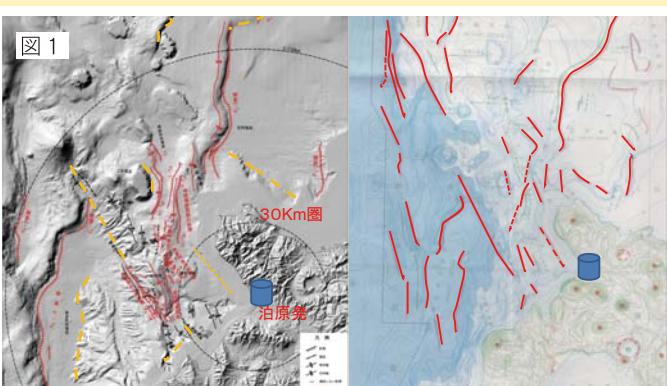
5月28日午後2時から第2回期日が開かれました。傍聴席は68席のところ、93名が傍聴を希望したため抽選となり、30分前に抽選が行われました。抽選会場は熱気に包まれ、皆さんのこの訴訟に対す

る真剣な思いが伝わってきました。

巨大地震や津波が発生する可能性を説明

今回の期日のメインは、なんと言っても、めざす会の共同代表でもある原告の小野有五北大名誉教授の意見陳述でした。パワー・ポイントを駆使して、泊原発周辺で、いつ何時巨大地震や津波が発生してもおかしくないことを、丁寧にかつわかりやすく説明してくれました（小野共同代表の意見陳述については、2頁で詳しく紹介されています）。

他に行われた手続として、原告側から、訴えの変更申立書・準備書面・証拠が、被告側から、原告の出した準備書面に対して回答する内容の準備書面が提出されました。



北電資料（2011年12月27日）による活断層分布
「新編 日本の活断層」
1991による活断層分布

原告から出した準備書面は、前回期日に被告側から出た答弁書について、より丁寧な認否と釈明を求める（「釈明」を「認否」）について、3号機が停止した。しかし2項「被告は、別紙原子炉目録記載の3号機の運転を終了せよ」を「被告は、別紙原子炉目録記載の3号機を運転してはならない」に変更しました。



た。ちなみに、「訴えの変更」とは、こちらに有利になるような証拠や事実が相手側にあると思われるときに、それが明らかにされるよう裁判官に求めること。「答弁書」「認否」については、当ニュース第2号をご覧下さい。ものでした。しかしながら、これに対する被告の準備書面は、全面的なNO！になりました。近いものだったので、弁護団は、期日において、この裁判の充実化・迅速化の観点からすれば被告の態度には問題があると言わざるを得ない旨の意見陳述を行いました。

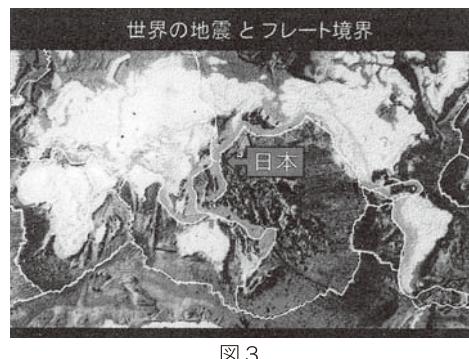


図3

1 大地震はプレート境界で起きる

世界地図に、主な地震の震源を点で入れると、狭く帯状に分布するので、これを「変動帶」とよびます。なぜ変動帶だけで大きな地震が発生するか、というと、そこがプレートとプレートの境目、すなわち「プレート境界」になっているからです。世界のプレート

今回の陳述は、「訴状」第8章(59-84ページ)に述べた「泊原発における地震の危険性」を、パワーポイントを使ってわかりやすく説明することを目的としました。

小野有五による意見陳述



2 日本海側のプレート境界

日本海側にはプレート境界がない、というのが1970年代の常識でした。しかし、1983年、日本海中部地震が発生したこと、初めて、日本海にユーラシア・プレートと北米プレートの境界があるのではないかという説が始まっています。

ト境界を見てみると、ほとんどの場所では、ただ2つのプレートがぶつかっているに過ぎません。しかし、日本は、なんと4つのプレートがぶつかりあう所に位置しているのです(図3)。そして、世界の原発のほとんどは、変動帶から離れた「安定大陸」の上に建設されているのに、日本の原発はすべてが変動帶の上につくられているのです。

日本海側のプレート境界は、図4のように、ユーラシア(アムール)・プレートが、北米プレートの下にゆるやかに沈みこみ、奥尻海嶺の周辺で東西圧縮による逆断層が起きている、と考えられています。星印は南西沖地震の震源です。泊原発がいかにプレート境界に近いかがわかるでしょう。奥尻海嶺の両側では、傾斜が反対になる逆断層が発生します。

そもそも「断層」とは、ひどつながりの地層が、ある面を境に切ることを意味します。地質学的にいえば、地層が切れている、ということは、もつとも重要なことです。しかし、断層の運動によって、地形が

ト境界を見てみると、ほとんどの場所では、ただ2つのプレートがぶつかっているに過ぎません。しかし、日本は、なんと4つのプレートがぶつかりあう所に位置しているのです(図3)。そして、世界の原発のほとんどは、変動帶から離れた「安定大陸」の上に建設されているのに、日本の原発はすべてが変動帶の上につくられているのです。

日本海側のプレート境界では、図4のように、ユーラシア(アムール)・プレートが、北米プレートの下にゆるやかに沈みこみ、奥尻海嶺の周辺で東西圧縮による逆断層が起きている、と考えられています。星印は南西沖地震の震源です。泊原発がいかにプレート境界に近いかがわかるでしょう。奥尻海嶺の両側では、傾斜が反対になる逆断層が発生します。

そもそも「断層」とは、ひどつながりの地層が、ある面を境に切ることを意味します。地質学的にいえば、地層が切れている、ということは、もつとも重要なことです。しかし、断層の運動によって、地形が

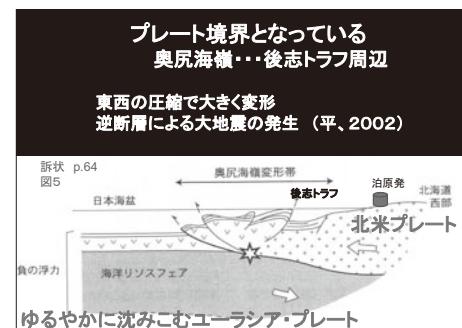


図4

3 変動地形学の重要性

は、それだけ予測もしやすいのですが、沈みこみが始まればかりの日本海側は、今後、何が起きるかわからないのです。防災面からみると、泊原発は、「予測ができない」と「リスク」がさらに大きいと言えるでしょう。

4 泊原発にもつとも近い活断層

泊原発の周辺には、大地震のたびに大地が持ち上がったこと、すなわち「地震性隆起」を示すさまざまな海岸の地形があります。それらをもとに、渡辺満久さんたちは2009

に、活断層研究会によって出版された『新編日本の活断層』にのせられている活断層分布図(右)を比べたもので、黄色で示した活断層が、認定されない活断層が多いのでしょうか。

そもそも「断層」とは、ひどつながりの地層が、ある面を境に切ることを意味します。地質学的にいえば、地層が切れている、ということは、もつとも重要なことです。しかし、断層の運動によって、地形が

どう変化するか、ということに着目します。海底では、まだあまり固まっていない地層が、ちょうどふとんのように表層部をおおっています。地下的固い岩盤が活断層ですれず、ただ地層が変形して「たわむ」だけです。表層の地層だけを見ていると、この部分の地層は切れていないので、ですから、これは断層ではない、と判断してしまうことになるのです。けれども、地下の断層によって、のし上がった側の海底は高くなり、境には崖ができる。変動地形学では、上のつた地層がたわんでできたこのような崖を「撓曲崖(とうきょくがい)」と呼んで、こうした地形があれば、地下には活断層がある可能性が高いと考へるのです。

年の日本地震学会で、泊原発のわずか15km沖合に長さ60-70kmの活断層があることを発表しました。この活断層は東に傾く逆断層であるために、断層面は泊原発の下に向かってのびています。地震とは、断層面のどこかで破壊が起き、その破壊が広がっていくことです。ということは、泊原発の真下で直下型地震が起きる可能性もあるということです。長さ60-70kmの活断層は、少なくともマグニチュード7・5以上の大きな地震を起こしますので、この地震が起きたら、泊原発には致命的な被害が出るでしょう。

5 結論

泊原発の位置する積丹半島の西方には、多くの、しかも長い活断層があり、それらは互いに近接しているために、連動する可能性もきわめて大きいと言えます。また、活断層が深さ3000mといった深い海底に存在することも重要です。大地震が起き、海底が持ち上がりると、その上の海水がすべて持ち上がるために、巨大な津波になるからです。3・11でなぜあれだけ巨

年の日本地震学会で、泊原発のわずか15km沖合に長さ60-70kmの活断層があることを発表しました。この活断層は東に傾く逆断層であるために、断層面は泊原発の下に向かってのびています。地震とは、断層面のどこかで破壊が起き、その破壊が広がっていくことです。ということは、泊原発の真下で直下型地震が起きる可能性もあるということです。長さ60-70kmの活断層は、少なくともマグニチュード7・5以上の大きな地震を起こしますので、この地震が起きれば、泊原発には致命的な被害が出るでしょう。

大な津波を起きたかといえば、もちろん地震が大きかつたこともあります。そして、震が深い海底の下で起きたことも大きな要因です。そして、海岸から130kmも離れた場所で起きた地震があれだけの津波を引き起こしたのです。

いっぽうで北電は、泊原発から30km圏内には1つも活断層がない、と主張しています。しかし変動地形学の立場から泊原発の近くに推定される活断層は、泊原発の直下で地震が起きる可能性すら示しています。訴状71ページで述べましたように、日本海側では明らかに地震の活動度が高まっており、次の大地震はいつ起きてもおかしくありません。3・11の巨大地震にてプレート自体が大きく動いてしまった現在、その危険はさらに高まつたと言えるでしょう。(表紙・図2)

1日も早く泊原発を廃炉にすることが、子どもたちのために、また北海道の未来のために、必要であると思います。裁判長におかれましては、このような現実を重視され、泊原発を廃炉にすべしとの判決を1日も早く出していただけないと願っています。

第2回口頭弁論集会と報告会



第2回口頭弁論の傍聴券の抽選に外れた人のために、当日下午後2時から高教組センターで集会が開かれ28人が参加しました。

この集会では、京大原子炉実験所の小出裕章さんのDVD「子どもたちの命を守るには」〈森の映画社製作〉を見ました。小出さんは「がれきや生活の場所や校庭の土をはがし、原発敷地などに集め、封じ込めるのが処理の基本です」と話され、感銘深い学びの場となりました。

口頭弁論終了後、同会場で報告会が開かれ、92人が参加しました。まず、法廷で意見陳述をされた原告の小野有五共同代表が法廷の様子を報告され、意見陳述の内容にまで被告がいちいち文句をつけてくる姿勢に釈然としないものを感じたと話されました。つづいて、沖縄から駆けつけた鷺尾さんはじめ、傍聴した5人の人たちが原告になった動機等を述べ合いました。最後に、小野代表が法廷で使用したパワー・ポイントを見せながら、陳述した内容を解説され報告集会を終えました。

(事務局・富田素實江)

第2回公判 傍聴記

意見陳述した小野有五北大名誉教授は、泊原発着工当時は「存在しない」とされていたプレート境界（地震源）の存在とその特性、原発周辺の海岸地形が活発な地殻変動によって形成されたことを、「変動地形学」など最新の研究成果に基づいて指摘しました。原発を襲う巨大津波と直下型地震は、「想定外」とすることを許さない「現実の危険」なのです。

画像で示された泊原発沖の海底は、非常に複雑でした。海嶺、海盆、2000mの崖、トラフ等々、鯨の目で見た海底は、過去の活発な地殻活動と無数の活断層の存在を如実に示していました。しかし北電は、泊原発周辺30km以内の「聖域」に、活断層はないと主張しています。まるで「神話」の世界です。

市民の生命・財産と電力の社会的効用を比較考量し、原発は必要だと主張する不道徳を、今さらなじってみても始まらないでしょう。たとえ猛毒のプルトニウムを吐き出し、あらゆる富の本源的源泉である土地と労働力を破壊しようと、「我が亡き後に洪水は来たれ！」が、彼らの本性なのですから。たたかい、打ち破るしかありません。本訴訟の意義は大きいと痛感します。

(札幌市 原告・三田英二)

● 西尾正道さん講演会 ●

「放射線の健康被害の真実」を聞いて



超辛口ながら函館弁でユーモアたっぷりの西尾正道医師

西尾正道先生の講演（「放射線の健康被害の真実」）は、「私は一番放射線をあびていい者」というとても衝撃的なお話から始まった。先生が勤務されていた国立札幌病院（現独立行政法人国立病院機構北海道がんセンター）は、国からの予算が少ないため新しい医療機器を購入することができず、長年にわたって旧式の器機を使用して放射線治療を行なってきたためである。体はどこも悪くはないが手の指紋が消えてしまつた

と、今回の事故対応において超辛口ながら函館弁でユーモアたっぷりの西尾正道医師

原告 藤本雅子

いう。先生のユーモアと函館弁の温もりでほっとした。

当日いただいた資料から主なことを抜粋しただけでも原発に関することが網羅されて

いることがわかり、放射線治療の第一人者ならではのお話も聞くことができた。先生は、

利権にはしる原子力村・御用学者のいいかげんさ・政治家や政府の知見・見識の無さ等々に呆れ、憤り、厳しく批判され、熱く熱く語られた。

まるで原子力研究者や科学者と医師と超辛口のジャーナリストと評論家が一緒になつた

ようであった。

また、原発作業員の健康被害を過小評価するために内部被爆の問題を不問にしてきた歴史があること、ICRP（国際放射線防護委員会）とIAEA（国際原子力機関）は、ぐるになつて放射線の人体への影響を学問的にも修飾し、御用学者も育成してきたこ

も原子力政策を推進する立場から情報操作を変更する兆しもないこと等は、初めて聞いたことであった。

帰宅してじっくりと目を通してみた資料は、よく理解しないことばかりであった。

が、図表などが見やすく、内

容も実によく整理されたすば

らしいものであると思ったの

で、すぐに知人・友人たちに

コピーして送ることにした。

私が特に印象深かったのは、数枚の組み写真「放射線による舌ガンの治療過程の映像」である。

放射能による人体への影響は、感受性の強い臓器ほど受けやすい。①細胞分裂が盛んなもの②増殖力、再生能力が旺盛なもの③形態及び機能の未分化なもの（リンパ・骨髄・胸腺・生殖器・粘膜〔腸など〕↓唾液腺↓……等々）がガ

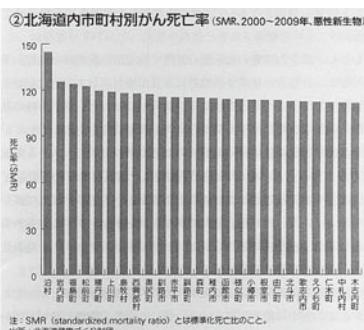
ンにかかりやすい。また一個の細胞には「DNA合成準備期→DNA合成期→分裂準備期→分裂期」という細胞周期がある。放射線感受性は、内部被爆による連続照射では「分裂準備期」や「分裂期」の細胞に影響が大きい。不思議なことに非増殖性細胞（休止期）の割合が多いほどガン増殖のスピードが遅くなる。このようなことまで研究、

講演会「放射線の健康被害の真実」参加者アンケート

講演会の感想や貴重なご意見が寄せられました。

- ・脱原発の立場で専門家のご意見を拝聴して、原発をゼロにすることが正しいと確信した。
- ・今回お話を聞いて、きてよかったです。幅広い内容を詳しいデータを示して説明していただけて大変有意義でした。
- ・時にユーモアを交え、時に熱く語られ、ありがとうございました。
- ・これからは医学的、健康面での検討が本当に重要で、タイムリーな講演でした。
- ・知人の子供が浜岡原発のせいで白血病になったと私は考えていたので、泊村のガンや柏市の方に対する質問のお答えで、やはり、と思いました。
- ・全く知らなかつた現実を知り言葉がありませんでした。
- ・知らされてない事実を聞き驚くばかりです。日本の杜撰さにあきれています。
- ・難しい部分もありましたが、原子力ムラのインチキさを強く感じました。
- ・やっぱり原発とは共存できないと思いました。
- ・知らされている情報より、思ったよりひどいということを知った。
- ・ゴミを受け入れようとしている市の市長さんに参加してもらいたかった。
- ・以前も西尾先生のお話を聞きましたが、今回もますます興味深かったです。
- ・詳しいデータ、医者の方の発言なので重みがあった。
- ・大変素晴らしい。上田市長を助けてください
- ・すべてのスライドを印刷して欲しかった。
- ・真実の一端が理解できた
- ・西尾先生の思いが伝わってきた
- ・目に見えない放射能を安全という根拠がどこから来るのか、腹立たしい。
- ・瓦礫の拡散はしないで、北海道の首長たちにそういう教育して欲しい
- ・2回目でした。未来の子供たちに安心できる社会を今から渡せるのか心配です。本当に今すぐ脱原発を考えるべきです。

説明されているのだ。



細胞よりも増殖が速いといふことに着目して放射線を照射すると、舌ガンの細胞が少しずつ見えなくなっていくのがよくわかった。手術することができない舌ガンをどうに放射線治療するか、西尾先生の工夫も話してくださいました。ガン放射線治療の進歩に感嘆すると同時に、知識として知つてはいたが、改めて放射線の細胞への影響のすごさを実感することができた。原発再稼動はもちろん放射線をあびた物質（瓦礫など）を全日本に散らばすことなどもつてのほかだと強く思った。

いろいろなところから相談が寄せられるという先生の「某市長も訪れた」裁判所

★
西尾正道
『放射線健康障害
の真実』
(旬報社)
をご参
照ください。

沖縄在住の私が原告になったわけ

北の大地では、北電が泊原発の再稼働に向けて邁進している。泊原発周辺の活断層の存在が原発に与える影響を排除できないと科学的な理由を挙げて裁判で訴える市民。北電は、原告が危険の証明をせよと居直る。さらに原発推進の国策の元で、地元に麻薬のような金を注入する。このような施策と、命や豊かな自然を引き換えには出来ない。

一方、南の地沖縄には日本国にある米軍基地の74%が存在し、基地被害に苦しむ。現在喫緊の重大事項は、米国のラムズフェルド元国防長官に「世界一危険な飛行場」と言わしめた海兵隊普天間飛行場問題。7月に墜落の危険性の高い新型輸送機「オスプレイ」を強行配備するとの政府発表。県民は無論のこと、沖縄県知事や行政の長たちも反対しているのに。政府は復帰40年を経ても沖縄に一括交付金のアメを撒き散らし、米軍の要求に盲従する。

国策の誤りを北と南の地から問いただしていく。

(沖縄県 原告・鷲尾真由美)

してくださった武谷三男著『原子力発電』を購入した。これから読むところである。 「市民と科学者の内部被爆問題研究会」を結成し、全国をとびまわってご活躍されていける西尾先生には、これからもお健やかで長生きして、私たちにいろいろと教示してくださることを願つてやまない。

で段階を追つてガン細胞が少しづつ見えなくなっていくのがよくわかった。手術することができない舌ガンをどうに放射線治療するか、西尾先生の工夫も話してくださいました。ガン放射線治療の進歩に感嘆すると同時に、知識として知つてはいたが、改めて放射線の細胞への影響のすごさを実感することができた。原発再稼動はもちろん放射線をあびた物質（瓦礫など）を全日本に散らばすことなどもつて



原発ゼロ記念デモに参加

北海道にある泊原発。

その泊原発3号機が、5月5日の夜に止まった。そして、全国にある原発の全てが止まったのだ。

こうした状況のなか、北海道札幌市では5月5日「子どもの日」に合わせ「祝・原発ゼロ記念市民パレード」が開催され、翌6日には「脱原発デモ@札幌」が開催された。

私たち「廃炉の会」は、ふたつのデモの賛同団体となった。5日のデモには当会の数名が参加し、6日のデモには14名が参加した。

6日のデモは、「放射能怖いぞ、サウンドデモ」で、12時からイベントが始まった。主に道内のミュージシャンが歌い、盛り上がった。



そう、パンダが子どもたちに人気だったし、ピエロが子どもたちに「シャボン玉セット」を配っていたのが印象的だった。

デモは、参加していた福島の子どもたちを先頭に出発し、北海道電力本社近くを行進して終了した。

終了間際に雨が降ったけど、この雨が「原発」を洗い流す雨であつたらいいね。

ヴィ シャル オーバーカム。

(事務局・五十嵐敏文)

3.11

いのちをつなぐ明日を考える

メモリアルコンサート&報告会・講演会

忘れられない日を偲び
確かな明日を

東日本を襲った大震災から1年。多くの犠牲者を追悼し、3・11という忘れられない日を偲び、確かな明日を手にするために、泊原発の廃炉めざす会と東日本大震災市民支援ネットワーク・札幌（むすびば）の共催で、報告、講演とメモリアルコンサートが札幌市民ホールで開かれました。

午前中からロビーが開放され、「むすびば」による被災地や被災者支援の経過や現状、「廃炉をめざす会」の一年間の活動の報告が展示されました。

12時半から始まったイベントは前半に「むすびば」や「廃炉をめざす会」からの報告、後半にメ

モリアルコンサートという構成で17時過ぎまで行われました。

まず、「むすびば」の共同代表みかみめぐるさんは、震災直後から90名近い市民ではじめられた支援は、被災者の受け入れ、情報収集、現地支援など多くのスタッフによって創造的な活動が行われてきましたと振り返りました。

避難者自治組織「桜会」代表宍戸隆子さんは、原発は

我々が考えている以上のものを力ずくで奪っていく、と原発の危険性を訴え、東北からの避難者は少しづつ長い期間にわたって北海道にやってくる、今しばらく力を貸してくださいと話されました。

東日本大震災避難者の会「みちのく会」の会長、本間紀伊子さんは「北海道はみんな、温かい」と避難者の人た

ちは感謝している。これからも支援をと訴えました。

「泊原発の廃炉をめざす会」

共同代表の小野有五さんは、スライドを使いながら地震や活断層との関係で泊原発がいかに危険な地域に立地しているかを説明しました。大陸プレートが4つもぶつかり合う日本は日本だけのことであり、付き原発」と表現されるほどです。

講演された佐野真一さんは、大宅壮一ノンフィクション賞を受賞しており『巨怪伝一正力松太郎と影武者たちの一世紀』では原発を日本に導入した正力松太郎を描いていたドキュメンタリー作家です。「津波と原発」と題して講演されました。

ある出版社から「この大震災のことを書いてほしい」と

いうオファーを受けます。体調に不安を抱える佐野さんでしたが、石原氏の「天罰」發言に突き動かされるように一週間後、タクシーで三陸に入りました。そこで佐野さんは、テレビでは決して伝えられない光景を肌で感じます。それは匂いや風の音、死体をついぱむカラスなど、目の前だけではなく四方八方に広がる惨状でした。

4月20日には福島の非常線を超えて取材に入れます。手にはウクライナ製の線量計。その線量計が振り切れて70マイクロシーベルトを記録し、スイッチを切ったといいます。浪江町のある牧場主に話を聞くと、3月12日にパラボラアンテナを立てるのに土地を借りたいと福島県警が機材を持っています。

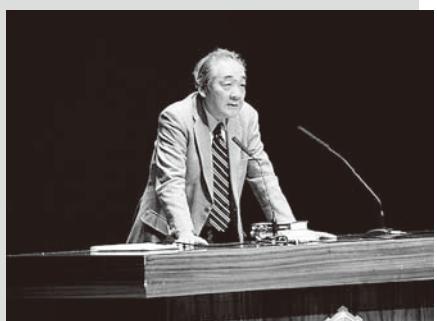
午後3時過ぎに原発で水素爆発が起ります。すると県警は真っ青になつてアンテナを撤収して、「あなたたちもはやくここから出て行つてください」と言つています。メルトダウンを起こしているのは、原子炉ではなくこの国の中核だ



馬頭琴とカンテレのコラボ



3月11日午後2時46分 黙祷



「一人ひとりが3月11日を反芻するだけでいい」と語る佐野真一さん

と実感。国民は自分たちの安全や安心を保障してくれるから国家に対して権力を与えているが、現実には国家は不安しか与えていない。こんな國家はもはや国家とは言えない」と佐野さんは言い切りました。

原発を続けるのか、ここでやめるのかを私たちが今、責任を持つて決める時だ。一人が3月11日を反芻すること。そうすることで少しずつでも光が見えてくるだろうと考えていると結びました。

休憩のあと14時46分が訪れ、全員で黙とうしました。メモリアルコンサートは、写真家小寺卓矢さんの映像と嵯峨治彦さんの馬頭琴と喉歌、あらひろこさんのカンテレのコラボレーションで始まりました。冬の森にわずかな光が注ぎ、やがて命が芽吹いていく映像。馬頭琴が奏てる通奏低音に乗せて、喉歌による不思議な倍音や小さなピアノを指ではじくやさしいカンテレの響きが独特の空間を作り出します。そして、ジンベクラブのリズミカルな太鼓が再び加わり、森に明るい陽がさす映像が流れます。

最後に「泊原発の廃炉をめざす会」共同代表の小野有五さんが再び登壇し、1200名の参加でこの企画は成功したが放射線による被害への支援はこれからが正念場であることから、今後とも息の長い支援を訴えて終わりました。

いやー、オーホイホイ」と歌い交わすなどエネルギッシュなステージとなりました。

最後は札幌を拠点として活動し、日本のハードロック界を代表するシンガーである下山武徳さんのソロステージ。

下山さんは震災直後、救援物資を満載したトラック2台で現地に入り支援活動に取り組んだそうです。ギター一本の伴奏で、「風音舞う」「ともしひのうた」などの4曲を歌い

でも、なかなか難しいことではありますよね。講演会の中で、作家の佐野真一さんはこう仰いました。「特別なことをしなくてもいい。ただ各々が3・11を反芻するだけだ」と。あの日を体験した自

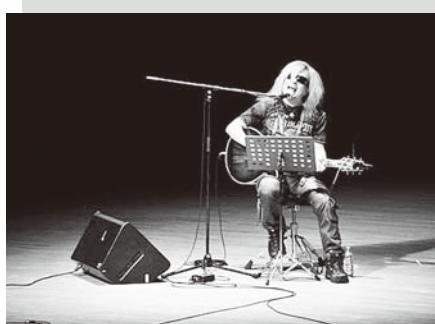
と、同時に自分を取り巻く世界に向かって言葉を紡ぎ、無理のない範囲で行動をする【アウトプット】が必要であると、今回の報告会・講演会で改めて感じさせられました。

綜しています。何を信じたら良いのかわからず、誰もが現実逃避・思考停止してしまいそうになる。でも、質の高いメディアが誘導・扇動する情報ではなく、必要な情報を自ら入手する努力、またそれを咀嚼する力を養い、誰かの基準ではなく自らが判断できるようになります。

被災者・支援者・表現者・そして心を寄せる市民…。多くの人の力が一つになつて、被災地への思いを共有した一 日でした。

あの日の自分と ぐのーグ

分と、一年後の今の自分を比べてどう変わったか、成長したか。それを考へることで、たとえ直接の被災をしていなくとも、3・11を他人のものではなく紛れもない「自分のもの」として捉えることができるのではないか。」



札幌市出身ハードロックシンガー 下山武徳さんの熱いステージ



「アイヌアートプロジェクト」は
総勢21名のパフォーマンス



写真家小寺卓矢さんの映像と ジンベクラブの太鼓

講演会のお知らせ

「泊原発の廃炉をめざして」 講師 市川守弘弁護士

日時：2012年6月16日(土) 10:00～12:00

場所：厚別区民センターホール 資料代 300円

主催／連絡先 厚別革新懇談会／瀬川 健 011-892-0894 小川勝美 011-891-8314

「泊原発を廃炉に！」 講師 小野有五

日時：2012年6月23日(土) 開場13:30 開演14:00

場所：帯広市民農園サラダ館 入場料：300円

主催／連絡先 泊原発廃炉の会十勝連絡会／事務局 菅原哲也

0155-61-6133 hairo.tokachi@gmail.com

「泊原発を止めよう！」 講師 小野有五

日時：2012年6月24日(日) 13:00～15:00

場所：西の里会館（北広島市西の里南1丁目2-2）

主催／連絡先 北広島西の里・虹ヶ丘憲法九条の会

事務局長 林 正巳 011-374-3676

「イマジンコンサート」 特別講演 小野有五

日時：2012年7月21日(土) 開場13:00 開演13:30

場所：アイビープラザ・ホール

（苫小牧市本町1丁目6-1） 入場料：大人1,000円

主催／連絡先

ぴーすぶろじぇくと苫小牧／えのきど 0144-35-0234 石塚 0144-34-0360

● 詳しくは <http://tomari816.com> をご覧ください ○

二次提訴の原告募集（予告）

7月から原告の募集開始を予定しています。詳細が決まり次第、賛同の方々にはメールや葉書でお知らせします。

次の口頭弁論

9月3日(月) 14:00～ 札幌地裁

詳細は未定です。近くになりましたら

HP <http://tomari816.com/home/> や
メールでお知らせします。

HAIROニュースの郵送希望者は入金にご協力ください。

HAIROニュースを郵送で希望の方は年間1,200円（4号分）を郵便振替口座02790-1-100850へお振込お願いします。メール配信を希望する方はinfo@tomari816.comへ、お名前とメールアドレスをメールしてください。

事務局だより

4月から、たくさんのボランティアさんが会を支えています。

3・11の福島原発の事故以来、脱原発運動に参加したかったのですが、今年3月末で企業に属する事を辞め自由人になったため思いつきでできるようになりました。期待一泊原発の廃炉→日本中の原発廃炉、趣味－スキ－（S A J 1級、SIA、ゴールド）、パソコン、他の活動－脱原発をめざす北電株主の会（西野由希子）

「おうちごはん」を作ることと山野草を育てるのが好きな普通の主婦です。3・11以後、人生が変わりました！庶務を担当。（ほつた）

ほんの限られた時間ですが事務所の電話番をしています。沖縄生まれの沖縄育ち。アイヌの人たちに感謝しながら札幌に住んで15年にになります。仕事以外に、若い人たちに対しても暴力未然防止のためのNPO活動をしています。

NPO活動をしています。

（志堅原郁子）

<p